

(表面)

(記入例)

指定給水装置工事事業者指定申請書

浅口市水道事業

浅口市長 様

年 月 日

申請者 氏名又は名称

アサクチスイドウ カブシキカイシャ
浅口水道株式会社

常時連絡できる電話番号をご記入下さい。

住所

浅口市鴨方町六条院中3050

代表者氏名

代表取締役 浅口 太郎

〒

719-0295

電話番号 0865-44-9039

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員(業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者)の氏名	
フリガナ氏名	フリガナ氏名
代表取締役 <small>アサクチ タロウ</small> 浅口 太郎 取締役 <small>アサクチ イチロウ</small> 浅口 一郎 監査役 <small>アサクチ ハナコ</small> 浅口 花子	登記簿に記載の役員全員をご記入下さい。
事業の範囲	給水装置工事 ※水道関係の項目は必須です。登記簿・定款に記載のない場合は受付できません。
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

(裏面)

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	浅口水道株式会社 金光支店
上記事業所の所在地	浅口市金光町占見新田751
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
アサクチ タロウ 浅口 太郎	第〇〇〇〇〇〇〇号
アサクチ ジロウ 浅口 二郎	第〇〇〇〇〇〇〇号

通常は、この申請書の表面の所在地等と同じ場合が多いです。

事業所が本社所在地と異なる場合や複数の場合は記入例のように記入して下さい。

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

(表面)

(記入例)

指定給水装置工事事業者指定申請書

浅口市水道事業

浅口市長 様

年 月 日

申請者

氏名又は名称

アサクチスイドウ
浅口水道

住所

浅口市鴨方町六条院中3050

代表者氏名

浅口 太郎

〒

719-0295

電話番号 0865-44-9039

常時連絡できる電話番号をご記入下さい。

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員(業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者)の氏名	
フリガナ氏名	フリガナ氏名
アサクチ タロウ 浅口 太郎	
事業の範囲	給水装置工事 ※水道工事に関する事業を必ずご記入下さい。
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

(裏面)

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	浅口水道
上記事業所の所在地	浅口市鴨方町六条院中3050
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
アサクチ タロウ 浅口 太郎	第〇〇〇〇〇〇号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

別表(第18条関係)

(記入例)

機 械 器 具 調 書

年 月 日現在

種 別	名 称	形式、性能	数量	備 考
管の切断用の 機械器具	金切りのこ	固定式鋸弦	2	
	○×パイプカッター	φ13~25C1	2	
	エンビカッター	φ13~25C2	2	
管の加工用の 機械器具	☆パイプねじ切り器	SS△×ーV	1	
	やすり	中目	5	
接合用の機械器具	パイプレンチ	△○△	3	
	トーチランプ	AB××ー1	2	
	モンキーレンチ	M50BC	2	
水圧テストポンプ	電動水圧テストポンプ	MMX・T-50K2	1	
その他				

(注)種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

様式第2号(第18条及び第34条関係)

(記入例)

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イからへまでのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

年 月 日

申請者

氏名又は名称 浅口水道株式会社
住所 浅口市鴨方町六条院中3050
代表者氏名 代表取締役 浅口 太郎

浅口市水道事業
浅口市長 様

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

(記入例)

指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書

浅口市水道事業

浅口市長 様

年 月 日

変更後の本社商号、住所、代表者をご記入下さい。

届出者

浅口水道株式会社
浅口市鴨方町六条院中3050
代表取締役 浅口 太郎

水道法第25条の7の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

フリガナ 氏名又は名称	アサクチスイドウカブシキカイシャ 浅口水道株式会社	通常、本社(届出者)と同じ場合が多いです。本社と事業所が異なる場合、給水装置工事の事業を行う事業所の名称をご記入下さい。	
住 所	浅口市鴨方町六条院中3050		
フリガナ 代表者の氏名	ダイヒョウトリシマリヤク アサクチタロウ 代表取締役 浅口 太郎		
変更に係る事項	変更前	変更後	変更年月日
代表取締役	浅口 八郎	浅口 太郎	〇〇年〇月〇日
<p>変更事項をご記入ください。 変更に係る事項については、登記簿の記載内容と同じ役員名を記入下さい。 変更年月日の欄は、登記年月日ではなく、変更年月日をご記入下さい。</p>			

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

指定給水装置工事事業者 **廃止** 休止 届出書
再開

浅口市水道事業
浅口市長 様

年 月 日

届出者 浅口水道株式会社
浅口市鴨方町六条院中3050
代表取締役 浅口 太郎
廃止

水道法第25条の7の規定に基づき、給水装置工事の事業の 休止 の届出をします。
再開

フリガナ 氏名又は名称	アサクチスイドウカブシキカイシャ 浅口水道株式会社
住 所	浅口市鴨方町六条院中3050
フリガナ 代表者の氏名	ダイヒョウトリシマリヤク アサクチタロウ 代表取締役 浅口 太郎
(廃止・休止・再開)の 年月日	
(廃止・休止・再開)の 理由	〇〇〇〇〇による

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

様式第3号(第22条関係)

(記入例)

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

浅口市水道事業
浅口市長 様

年 月 日

届出者 浅口水道株式会社
浅口市鴨方町六条院中3050
代表取締役 浅口 太郎

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の
の届出をします。

選任

解任

給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称		
上記事業所で選任・解任する給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号	選任・解任の年 月 日
浅口 太郎	第〇〇〇〇〇〇号	〇〇年〇月〇日

(備考)この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

浅口市指定給水装置工事事業者 指定更新時確認書 (記入例)

	指定番号 〇〇号
	氏名又は名称 浅口水道株式会社
常時連絡できる電話番号をご記入下さい。	郵便番号、住所 719-0295 浅口市鴨方町六条院中3050
	代表者氏名 代表取締役 浅口 太郎
	電話番号 0865-44-9039

①提出先の水道事業者(水道事業者等の連携による広域開催も含む)が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績(過去5年以内)

受講年月日(受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。 (公表: 可 不可)
年 月 日 ・ 未受講
(未受講の場合、その理由)※非公表

②指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間 (修繕対応時間もご記入ください。)	(公表: 可 不可)
休業日 : 日曜日、祝日、正月3が日、GWに連休 営業日及び時間 : 月～土 8時～17時 修繕対応時間 : 8時～17時 17時以降は要相談	夜間・休日等の修繕対応時間などを記入
漏水等修繕対応の可否 (該当部に○をつけてください。詳細な内容を記入することも可能です。)	(公表: 可 不可)
屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕 その他 (漏水時の修繕対応の可否やその他欄を利用して
対応工事種別(新設・改造等) (該当部に○をつけてください。)	(公表: 可 不可)
配水管からの分岐～水道メーター (新設 改造) 水道メーター～宅内給水装置 (新設 改造)	
漏水調査 可 ・ 不可	(公表: 可 不可)
その他	(公表: 可 不可)
緊急連絡先 〇×〇-××××-〇〇〇〇(代表者携帯)	緊急時の連絡先などを記入

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者にもその旨を届け出るようお願いいたします。

③給水装置工事主任技術者等の研修受講実績(過去5年以内)

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施工技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名(公表対象外)	研修会名, 実施団体	受講年月日
浅口 太郎	給水工事振興財団 e-ラーニング	〇〇年〇月〇日
浅口 二郎	自社内研修 〇〇に関する業務研修	〇〇年〇月〇日
e-ラーニングや研修会受講後に受け取った自社内研修の場合は、申し出のみで可。別途証明		
【研修に含まれるべき事項とは】 給水装置工事主任技術者等の技術力の確保に役立つ内容であること。		
上記内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)		(公表: 可 不可)

- ※ 外部研修については、受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。
- ※ 自社内研修については、研修内容を記載してください。
- ※ 受講者名は、公表の対象ではありません。
- ※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

④過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施工する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

□ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

保有している資格を記入

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか(○×を記入)		工事年度
			保有している資格等 ※1	
浅口 太郎	○	○	講習会修了者	○年
浅口 二郎	○	○	検定会合格者	○年
浅口 三郎	○	×		○年

資格を有していなくても、経験を有していれば記入

雇用関係又は下請け等も含み、給水装置工事に主に従事し

上記内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。) (公表: 可 不可)

※1 以下に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ①水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工
(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者
(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

※ 資格を証明する書類(資格者等)の写しを添付してください。

※ 技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。